

<社会教育>

「子どものメディア利用のルールを考えてみましょう」

日時：平成27年4月14日（火）

場所：県民ふれあい会館

【ねらい】

子どもたちのメディア利用のルールづくりや学校と家庭の役割についてを考えることを通して、学級担任と保護者、保護者同士のよりよい関係を築くきっかけとする。



アイスブレイク：「コミュニケーションビンゴ」で楽しく会話。心をほぐしていきました。



ワーク1：「参加者のメディア利用」を振り返り、日頃の様子を可能な限り自己開示しました。



ワーク2：子どもの「ゲーム」と「ネット利用」について、ルール案を話し合い、作成しました。



全体共有：どのような話し合いでルール案を作成したのかを代表者が発表しました。

【参加者の感想】

- ・アイスブレイク（コミュニケーションビンゴ）で、とても心がほぐれて気持ちよく話し合いができました。学級懇談では、アイスブレイクをぜひ取り入れたいと思います。
- ・テーマがタイムリーでした。参加者同士の情報交換の中で参考になること（スマートフォンの現状、子どもにメディアを与えるタイミングなど）が多かったです。
- ・グループ協議や全体での情報共有などによって、多くの方の意見を聞くことのできる研修スタイルは、メディアについて自分自身の行いを振り返るよい機会でした。
- ・親としての自分が思っているルールの基準と参加者の基準や考え方が違って参考になりました。